



ひがしつ子

明倫四徳
仁・義・礼・智

高鍋東小学校「学校だより」令和7年9月8日(月) 文責:校長 黒木修志

子どもたちのために、先生たちも学び続けています。

子どもたちの学びをより深めるために、先生たち自身が学び合う「校内研修」という時間が学校にはあります。普段、子どもたちが授業を受けている教室の裏側では、先生たちが授業の工夫を話し合ったり、互いの実践を共有したりしながら日々研鑽を積んでいます。今回は、今年度取り組んでいる校内研修の内容をご紹介します。

1 「ひなたの学び」を授業に生かして

宮崎県教育委員会が推奨する「ひなたの学び」は、子どもたちが自ら学びに向かう力を育むことを目標にしています。下のポスターは、未来を生きる子供たちを育成するための学びを、「ひ・な・た」から始まる言葉で、分かりやすく整理したものです。

それぞれの言葉を具体的な姿で表すと、

「日本のひなた宮崎県」では、幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校と、すべての学びの場において、家庭・地域と連携しながら「ひなたの学び」を推進していきます。

ひ ひとりひとりが
な かまとなつて
た かめよう

問い合わせをもち
学び合い
深く考える力

どうして?なぜ?と問い合わせます
いろいろな人とのつながり、学び合い、考えを広げます
自らの問い合わせに対して、深く学び、さらに伸びていきます

『みやざきのこども』は、ひとりひとりが、生き生きと、すくんで学び、さんさんと光る太陽のように、みやざきの未来を明るく照らしていきます。

宮崎県教育委員会

ひとりひとりが問い合わせをもち・・・

学ぶことに興味や関心をもっていたり、見通しをもって、粘り強く取り組もうとしたりしている姿。

なかまとなつて学び合い・・・

子供同士の学び合いをとおして、新しい発見や豊かな発想が生まれたり、家族や地域の人との対話をとおして、自分の考えを広げたり深めたりする姿。

たかめよう 深く考える力・・・

一つ一つの知識がつながり「わかった!」「おもしろい!」と感じていたり、これまで考えもしなかったこと今まで考えが深まっている姿。

となります。本校でも、この考えを大切にし、授業の中で取り入れています。

例えば、授業の中で、「友達と考えを交流する時間」を多めに設定したり、「自分の考えを図や言葉で説明する活動」を取り入れたり、「タブレット端末を活用して意見を共有」したりしています。

また、「どんな声かけをすると子どもが意欲的になるか」「どのように課題を示すと子どもが主体的になるか」といったことも考えたりしています。

2 先生たちの「協力し合う体制」を生かして

もう一つ、子どもたち一人一人を大切に育てていくために、先生同士が協力し合う体制づくりについても話し合いを重ねてきました。一人の先生だけで学級を支えるのではなく、複数の先生が協力して子どもたちを見守ることで、一人一人のよさや課題をより丁寧に把握できるようになります。

協力し合う体制づくり

一人一人の個性が伸びる

相談できる先生が増える
安心して学校生活を送ることができ



これまでのように一人の先生が一つの学級を受け持つことは変わりませんが、そこに加えて、学年の先生全員で子どもたちを見守る形を広げていきます。

例えば、教科によって先生が代わったり、朝の会や帰りの会、道徳の時間に別の先生が入ったりすることもあるかもしれません。たくさんの先生に関わってもらうことで、子どもたちはこれまで以上に

相談できる先生が増え、安心できる学校生活を送ることができると考えています。学校全体で「みんなで子どもを育てる」体制を大切にしながら、学びの場をつくってまいります。

子どもたち一人一人が安心して学び、成長できる学校をめざし、日々の授業をどう工夫するか、子どもたちのつまずきがあればそれをどう支えるか、そして、よりよい学校をどのようにつくっていくか・・・といったことに対応しながら、これからも研修を深めてまいります。保護者のみなさまのご理解とご支援を今後ともよろしくお願いいたします。



学校からのお知らせ

高鍋東小ホームページ <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1527/>



児童用タブレット端末の更新について

本校で児童一人一人に配付している学習用タブレット端末が、2学期からWindowsの端末からChromebookの端末へ更新されることとなりました。文部科学省のGIGAスクール構想により一人一台の端末が児童に配付されてから初めての更新になります。

新しい端末につきましては、学校で児童に操作方法や正しい使い方を指導し、積極的に学習活動に活用してまいります。また、落下や水濡れなどの不適切な扱いによる破損が生じないように、十分に気を付けてさせていただきます。

ICTを活用した教育の充実に向け、子どもたちが端末を大切に扱い、安心・安全に活用できるよう、学校でも丁寧に指導してまいります。今後、端末の持ち帰りなどもあるかと思いますが、ご家庭におかれましても、端末の扱いや利用の仕方について、お子様へのお声かけをよろしくお願いいたします。



Chromebook 端末